

## 福島第一原子力発電所現地確認報告書

### 1 確認日

令和元年12月12日（木）

### 2 確認箇所

5号機タービン建屋東側（5号機屋外燃料移送ポンプエリア）

### 3 確認項目

5号機非常用ディーゼル発電機（A）燃料移送ポンプの基礎の状況

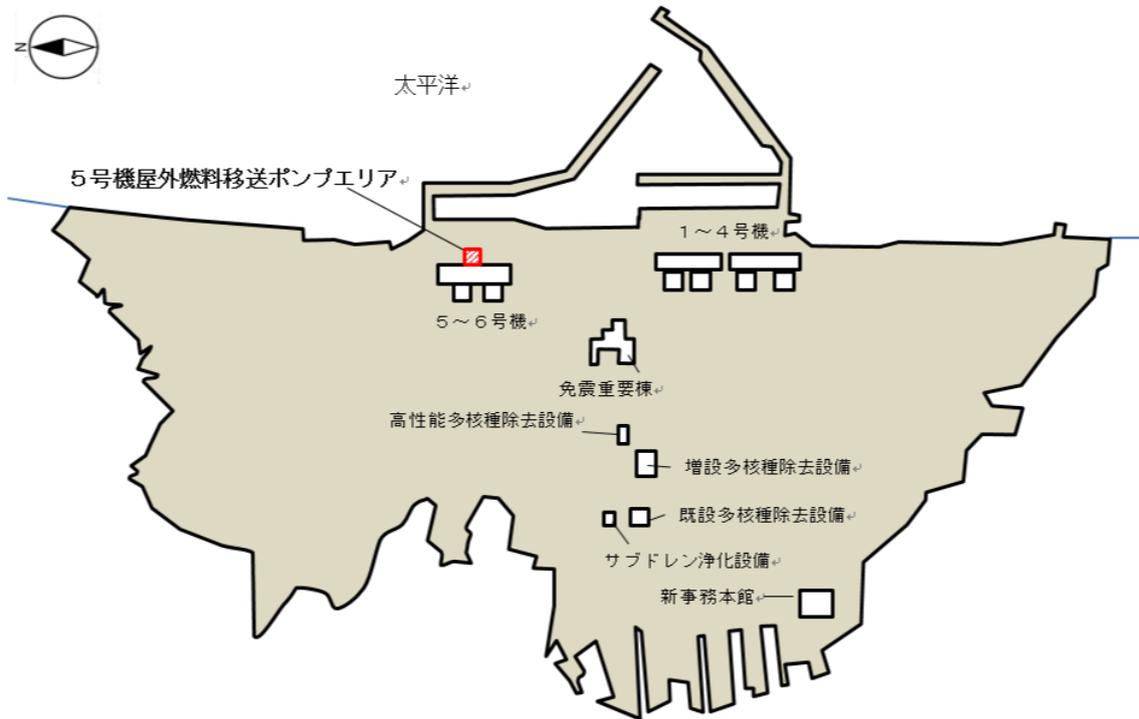
### 4 確認結果の概要

5号機非常用ディーゼル発電機（A）（以下、「D/G 5（A）」とする。）燃料移送ポンプ部分の基礎にヒビが発生しており、ポンプと電動機の接続部分で芯ズレが7月11日に発見された。

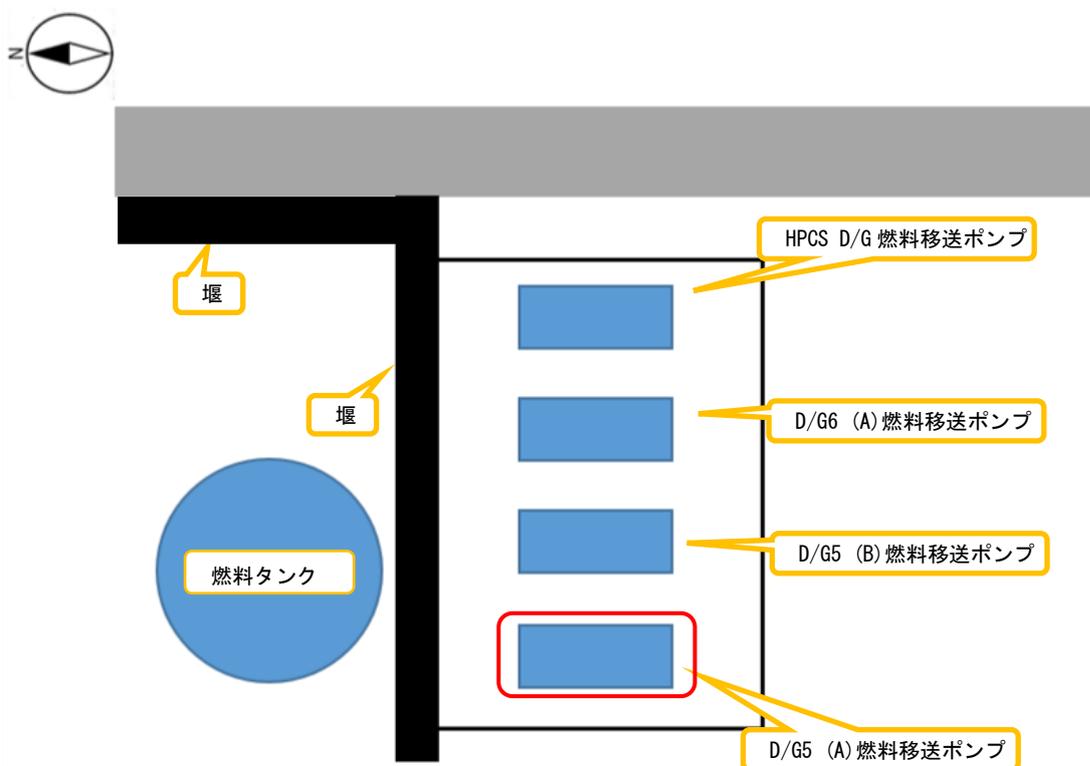
本日は、当該現場及びその周辺の状況を確認した。

なお、東京電力によるとD/G 5（A）の燃料については、近傍に設置してある5号機非常用ディーゼル発電機（B）燃料移送ポンプで燃料移送が可能とのことである。（図2）

- ・ D/G 5（A）の燃料移送ポンプが設置されている基礎のコンクリートには剥離が見られ、剥離箇所周囲にはヒビが入っていた。（写真1）
- ・ 防油堤内を確認したところ、燃料漏れは発生していなかった。
- ・ 東京電力によると、本事象の原因は経年劣化（設置後40年経過）及び屋外設置であるため雨・塩害による腐食としており、今後修理を予定しているとのことである。



(図1) 福島第一原子力発電所構内概略図



(図2) 5号機屋外燃料移送ポンプエリア詳細配置図

※ 赤で囲まれた箇所が不適合箇所、細い黒線は燃料ポンプの防油堤



(写真 1 - 1)  
5号機屋外燃料移送ポンプエリア外観  
赤丸部分がポンプエリア



(写真 1 - 2)  
D/G 5(A)燃料移送ポンプの外観



(写真 1 - 3)  
D/G 5(A)燃料移送ポンプ詳細  
赤丸部分はヒビ割れ箇所



(写真 1 - 4)  
コンクリート剥離箇所拡大

- 5 プラント関連パラメータ確認  
各パラメータについて、異常な値は確認されなかった。